



K 中 通 信

学校だより 3号
令和2年6月1日
横浜市立軽井沢中学校

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

【学校教育目標】 『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

- 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます（知・徳・公）
- 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます（体・開）



牡丹散つて うちかさなりぬ 二三片

与謝 蕪村

校長 星野 久美子

本校の敷地は小さいのですが、様々な植物を観察することができます。4月中は、プランターに植えたパンジーやノースポールが美しく咲き、その後は鳥が運んできたケシが可愛い花を風に揺らしていました。5月に入ると以前に紹介したバラ「はまみらい」や左の写真の牡丹が優雅な姿を見せました。今はハスの花が盛りを迎えています。おかえりなさい。みなさんを待っていました。

4月8日から5月31日までおよそ2か月にわたり臨時一斉休業となり、その間生徒、保護者のみなさんは大変なご苦勞をされたと思います。また、地域の会合もすべて紙面となり、年度初めのご挨拶もできずに心苦しく思います。しばらくの間は感染症防止のために様々な手段を取る必要があります、手探りで先の見通しが立てにくい状況が続きますが、正しい情報をもとにこの困難な状況を乗り越えていきたいと思います。感染症防止の対策として、人と人の距離を取ることが推奨されています。物理的な距離を取ることが大切ですが、それとともに大切なことは社会が分断されることがなく、心でつながっていることではないでしょうか。私たちの生活が一変した現在、今まで以上に「ここ」の在り方が問われています。

学校再開においては、とり分けご家庭との連携が欠かせません。本校では、初めの1週間は生活のリズムや体力を取り戻す期間、次の1週間は完全再開に向けて学習のリズムを取り戻す期間と捉えています。登校初日は、クラス学活で学校再開を喜ぶとともに、再開後の見通しを共有します。その後は担任による学活や道徳を設定し、生徒のみなさんの臨時休業中の様々な思いを受け止めるとともに、あってはならない「いじめ」や「差別」について考えていきます。2週目は完全再開に向けて学習のリズムを整える時期になりますが、このあたりで今までのストレスによる様々な反応が出てくることも考えられます。担任を始めとする教職員やスクールカウンセラーの相談活動については、遠慮なくご連絡をいただければと思います。

すでにお知らせしましたが、体育祭は10月22日（木）に延期となりました。大変残念なことです。K中祭文化祭は先の見通しが立たないため、今年の開催を見合わせることにしました。状況が許せば、文化祭に替わる「今年でなければできない取り組み」ができないか、現在検討を続けているところです。また、5月29日付けですでに中止となった市主催行事等について下記に記載します。ご確認をよろしくお願いいたします。

- ・全公立展 全私学展 公私合同説明・相談会
- ・よこはま子ども国際平和プログラム（国際平和スピーチコンテスト校内選考、区予選会を含む）
- ・中学校美術部展 ・総合文化祭開催原画ポスター展 ・中学校合唱&器楽フェスティバル
- ・中学校生徒音楽会 ・中学校生徒英語弁論大会 ・中学校英語祭 English Festival
- ・「横浜子ども会議」区交流会 ・中学校・義務教育学校個別支援学級合同体育祭
- ・中学校技術・家庭科作品展 ・中学校生徒活動ステージ発表会・展示発表会
- ・中学校総合体育大会（陸上競技 駅伝、ロードレース 及び ダンス 授業の部は検討中）